

全 社 協

# Action Report

熊本地震第 8 報

2016（平成 28）年 5 月 6 日

社会福祉法人 **全国社会福祉協議会**  
Japan National Council of Social Welfare  
(全社協 ぜんしゃきょう)

政策企画部 広報室 [z-koho@shakyo.or.jp](mailto:z-koho@shakyo.or.jp)  
TEL03-3581-4657 FAX03-3580-5721  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2  
新霞が関ビル

※熊本県熊本地方を震源とする地震についての情報をお送りします。

## 「平成 28 年熊本地震」の被害状況、支援の取り組み

熊本県熊本地方の地震が発生してから3週間となりました。熊本県内の避難者数は約2万人となっています(3日現在)。また、住宅被害は全・半壊5,693棟、一部破損が1.7万棟と、その全容は把握できていません。

被災された方々への緊急小口資金の特例貸付が9日から西日本を中心に、全国から40名を超える社協職員の応援を得て開始されることとなりました(熊本市等では6日から先行して受付開始)。また、24時間体制の福祉施設への応援職員の派遣も動きはじめています。

全社協では、「平成28年熊本地震福祉対策本部」を18日に設置し、全社協構成組織及び関係機関と連携して、被害状況やニーズを把握するとともに、被災地への支援活動についての情報提供を行ってまいります。

### ■生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付が受付スタート

○5月9日午前10時より生活福祉資金緊急小口資金(特例貸付)が実施されます。

※熊本市、宇土市、阿蘇市、南阿蘇村、西原村では5月6日午後1時より開始されました。

※益城町では開設に向けて調整中です。

○申込み場所は市町村によって異なりますので、お住まいの市町村の社会福祉協議会、もしくは熊本県社会福祉協議会民生課にお問い合わせください。

○借入申込みに必要なものや各市町村の電話番号については、以下のチラシに記載しておりますので御参照ください。

チラシはこちらをクリックしてください。

[http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/kiji/upload/p21610641\\_1064\\_1\\_チラシ5.2.pdf](http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/kiji/upload/p21610641_1064_1_チラシ5.2.pdf)

詳細は、熊本県社協のHPを参照ください。

[http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/kiji/pub/detail.asp?c\\_id=16&id=1064&type=top](http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/kiji/pub/detail.asp?c_id=16&id=1064&type=top)

## ■ 社会福祉法人・福祉施設関係

### ▶ 全国児童養護施設協議会

○4月26日、熊本県養護協議会では、緊急施設長会議を開催し、今のような支援が必要かについて協議した。主な内容は、以下の通り。

- ・応援職員の派遣については、保育士等を派遣しても子どもとの関係がうまくいくのかという懸念があるため、直接子どもと接することがない厨房や洗濯・掃除等の用務を行ってくれる職員2~3名を雇用できる予算がほしいこと。
- ・心理的ケアについては、児童や職員に対し心理的ケアを行ってくれる職員を雇用する予算がほしいこと。
- ・九社連児童養護施設協議会及び、全国児童養護施設協議会からの見舞金について、全施設に配分し有効活用すること。

○4月28日より、全国の児童養護施設に、支援募金の募集を開始した(5月31日まで)。

### ▶ 全国社会福祉法人経営者協議会

○4月29日から、全国経営協・熊本県経営協、全社協・熊本県社協が共同して熊本県社協内に現地調整本部を設置、全国経営協からはマッチングを行うスタッフ2名を派遣して、これまでに登録された介護職員等と応援を要請している施設・事務所とのマッチングを進めている。(当面、全国経営協事務局、青年会からの応援者にて体制構築)

また、被災地にある福祉施設の支援ニーズに即応するため、全国老人福祉施設協議会や全国老人保健施設協会をはじめとする各関係団体でのマッチングも進められており、現地調査本部ではこれらのとりまとめも行っている。

なお、こうした国の仕組みではカバーしきれない個別のニーズに対しては、経営協として独自に対応していくこととしている。

○熊本県経営協、同青年会では県内法人・福祉施設に対する電話によるニーズ調査を4月30日から5月2日にかけて実施した。

調査の結果、各法人・施設の状況把握とともに、今後、公立学校の再開や想定を超える住宅の損壊等を背景に長期化が予想される避難生活等から高齢者をはじめとする要援護者に対する支援の必要性が高まっていることがうかがえた。

## ■ 義援金の募集状況

### ▶ 全国社会就労センター協議会

○「平成28年熊本地震」における全国セルフ災害対策本部(※)の支援活動として、全国の社会就労センター関係者の皆様に義援金へのご協力をお願いした。

(※) 全国社会就労センター協議会(全国セルフ協)と日本セルフセンター(日本セルフ)が共同して災害支援を行うための枠組み。

### 【義援金送金先】

- ・募集期間 平成28年4月19日(火)～5月31日(火)
- ・送金口座 ① 三井住友銀行 東京公務部(096) 普通預金 3023501  
口座名義 社会福祉法人 全国社会福祉協議会  
全国社会就労センター協議会 義捐金口
- ② ゆうちょ銀行 振替口座 00120-8-628368  
口座名義 義捐金口 社会福祉法人全国社会福祉協議会

※大変恐縮ですが、振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。

- ・使 途: 今後、「全国セルフ災害対策本部」において協議・決定いたしますが、一部は被災施設・事業所への支援物資の購入費用に充当いたします。

## ■ 社協・ボランティア関係

○災害ボランティアセンターの設置に向けた対応

- ・一般市民や学生等によるボランティア活動については、県・市町村社協において、順次、災害ボランティアセンターが開設されている。

4月19日(火)開設:【熊本県】宇土市、宇城市、菊池市

4月20日(水)開設:【熊本県】南阿蘇村【大分県】由布市

4月21日(木)開設:【熊本県】益城町、山都町

4月22日(金)開設:【熊本県】熊本市、美里町、大津町、合志市、菊陽町

4月24日(日)開設:【熊本県】西原村

4月25日(月)開設:【熊本県】甲佐町

4月26日(火)開設:【熊本県】嘉島町、阿蘇市

4月29日(金)開設:【熊本県】御船町

5月1日(日)開設:【大分県】竹田市(南阿蘇支援ボランティア竹田ベースキャンプ)

内閣府のホームページより、抜粋 <http://www.bousai.go.jp/>

詳細については本会ホームページよりご覧ください。

「被災地支援・災害ボランティア情報」 <http://www.saigaivc.com/>

また、「熊本地震特設サイト」も活用ください。

「熊本地震特設サイト」 <http://shienp.net/>